

# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 岡本硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 7746 URL <https://ogc-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 毅

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートサービス部長 (氏名) 阿部 裕

TEL 04-7137-3111

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,582	9.6	84	70.9	81	220.3	30	275.3
30年3月期第1四半期	1,444	21.7	49		25		8	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 25百万円 (103.9%) 30年3月期第1四半期 12百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	1.33	1.33
30年3月期第1四半期	0.42	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,262	2,210	30.4
30年3月期	7,272	2,185	30.0

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 2,210百万円 30年3月期 2,184百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,950	0.9	110	23.7	50	17.6	35	5.4	1.54
通期	6,000	3.6	200	5.8	100	6.3	70	16.3	3.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	22,715,040 株	30年3月期	22,715,040 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	710 株	30年3月期	710 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	22,714,330 株	30年3月期1Q	19,325,731 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、個人消費と設備投資が堅調であることから景気の拡大を続けており、ヨーロッパ地域では、ドイツなどで景気が回復しており、中国では、好調な輸出などにより景気は緩やかな回復基調を続けておりますが、米国との貿易摩擦が懸念材料となっております。

プロジェクターの需要は、サッカーワールドカップ開催などもあり堅調に推移しており、当社グループの反射鏡およびフライアイレンズへの需要は増加しました。

平成30年5月に結晶化ガラス製の反射鏡基板の備蓄が完了したことに伴い、本社工場(千葉県柏市)のガラス溶融炉1基での生産を停止し、固定資産除却損33百万円を計上いたしました。新潟岡本硝子株式会社で生産している耐熱ガラス製反射鏡が主力製品となっておりますが、備蓄した結晶化ガラス製基板の加工による反射鏡の生産も継続しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,582百万円(前第1四半期連結累計期間比9.6%増)、経常利益81百万円(前第1四半期連結累計期間比220.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益30百万円(前第1四半期連結累計期間比275.3%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①光学事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,012百万円と前年同期と比べ5百万円(0.6%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は200百万円と前年と比べ10百万円(5.0%)の減益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前年同期比6.9%増加し、売上高は2.8%増加いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比で5.4%増加し、売上高は1.5%減少いたしました。

#### ②照明事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は207百万円と前年同期と比べ35百万円(20.5%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は16百万円と前年と比べ27百万円(前第1四半期連結累計期間のセグメント損失は10百万円)の増益となりました。ヘッドアップディスプレイ向けレンズ及びカーナビ用等特殊カバーガラスの売上高が増加いたしました。

#### ③その他

当第1四半期連結累計期間の売上高は363百万円と前年同期と比べ97百万円(36.6%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は11百万円と前年と比べ15百万円(前第1四半期連結累計期間のセグメント損失は27百万円)の増益となりました。ガラス容器への加飾蒸着、銀ミラー(Hi-Silver®)及びフリット(ガラス粉末)の売上高が増加いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて10百万円減少し、7,262百万円となりました。

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ97百万円の増加となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が181百万円増加したこと及び仕掛品が96百万円増加したこと並びに現金及び預金が84百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円の減少となりました。有形固定資産が96百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ10百万円の減少となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ39百万円の増加となりました。この主な要因は、賞与引当金が38百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ75百万円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金が65百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は36百万円の減少となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ25百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が30百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月14日に公表いたしました平成31年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	744,414	660,330
受取手形及び売掛金	1,341,891	1,523,759
商品及び製品	385,943	321,080
仕掛品	667,895	764,642
原材料及び貯蔵品	79,146	72,894
その他	93,934	68,299
流動資産合計	3,313,226	3,411,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,136,237	1,114,139
機械装置及び運搬具(純額)	1,149,713	1,107,712
土地	703,014	703,014
リース資産(純額)	310,834	257,206
建設仮勘定	143,184	156,032
その他(純額)	60,267	69,140
有形固定資産合計	3,503,252	3,407,245
無形固定資産	8,854	13,269
投資その他の資産		
投資有価証券	323,248	305,499
その他	124,408	125,400
投資その他の資産合計	447,656	430,900
固定資産合計	3,959,763	3,851,415
資産合計	7,272,990	7,262,421
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,299	482,037
短期借入金	324,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	597,130	612,515
リース債務	62,846	56,304
未払法人税等	28,304	23,904
賞与引当金	41,160	79,535
未払金	200,764	232,815
その他	150,226	134,948
流動負債合計	1,902,732	1,942,061
固定負債		
長期借入金	2,587,295	2,522,272
リース債務	279,543	265,341
繰延税金負債	31,427	30,734
退職給付に係る負債	227,130	229,925
資産除去債務	45,572	46,981
その他	14,186	14,186
固定負債合計	3,185,155	3,109,441
負債合計	5,087,888	5,051,503
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,444,474	2,444,474

資本剰余金	683,069	683,069
利益剰余金	△1,037,538	△1,007,390
自己株式	△421	△421
株主資本合計	2,089,583	2,119,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,277	54,020
為替換算調整勘定	38,373	37,025
退職給付に係る調整累計額	△548	△275
その他の包括利益累計額合計	95,103	90,770
新株予約権	415	415
純資産合計	2,185,101	2,210,918
負債純資産合計	7,272,990	7,262,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,444,049	1,582,326
売上原価	1,067,171	1,118,495
売上総利益	376,878	463,831
販売費及び一般管理費		
役員報酬	22,013	22,990
給料及び手当	89,307	101,411
退職給付費用	3,138	3,422
減価償却費	10,056	9,878
旅費及び交通費	12,154	11,223
支払手数料	22,682	25,273
運賃	21,635	23,751
賞与引当金繰入額	7,971	13,956
研究開発費	46,732	72,861
その他	91,896	94,845
販売費及び一般管理費合計	327,589	379,615
営業利益	49,288	84,215
営業外収益		
受取利息	8	17
受取配当金	1,773	1,826
為替差益	-	21,181
助成金収入	58	855
業務受託料	4,139	2,244
その他	4,284	1,218
営業外収益合計	10,264	27,343
営業外費用		
支払利息	14,272	13,561
為替差損	5,045	-
持分法による投資損失	13,596	15,150
シンジケートローン手数料	-	1,480
その他	1,328	309
営業外費用合計	34,242	30,501
経常利益	25,310	81,057
特別利益		
固定資産売却益	-	34
特別利益合計	-	34
特別損失		
固定資産除却損	37	33,508
固定資産売却損	2,192	-
特別損失合計	2,230	33,508
税金等調整前四半期純利益	23,080	47,583
法人税、住民税及び事業税	14,776	17,151
法人税等調整額	271	282
法人税等合計	15,047	17,434
四半期純利益	8,032	30,148
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,032	30,148



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	8,032	30,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,007	△3,257
為替換算調整勘定	3,386	△1,348
退職給付に係る調整額	△763	273
その他の包括利益合計	4,630	△4,332
四半期包括利益	12,662	25,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,662	25,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,006,190	171,837	1,178,027	266,022	1,444,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,006,190	171,837	1,178,027	266,022	1,444,049
セグメント利益又は損失(△)	211,404	△10,471	200,933	△27,905	173,028

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、紫外線照射装置に使われるエキシマランプの蒸着加工などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	200,933
「その他」の区分の損失(△)	△27,905
全社費用(注)	△123,739
四半期連結損益計算書の営業利益	49,288

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,012,011	207,010	1,219,021	363,305	1,582,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,012,011	207,010	1,219,021	363,305	1,582,326
セグメント利益又は損失(△)	200,932	16,992	217,924	△11,969	205,955

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、フリット(ガラス粉末)、銀ミラー(Hi-Silver®)、ガラス容器への加飾蒸着などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,924
「その他」の区分の損失(△)	△11,969
全社費用(注)	△121,739
四半期連結損益計算書の営業利益	84,215

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。